

【協力会社紹介】株式会社高橋組



当社は、福島支店 郡山新幹線出張所管内 東北新幹線の軌道工事をメインに日々メンテナンスを行っています。新幹線をご利用されるお客様の安心安全輸送をお手伝いし、お陰様で今年創立28年目を迎えることができました。

普段は、最終営業列車の通過後から翌始発までという限られた作業時間帯の中で工事をしておりますが、近年では頻発する自然災害の影響もあり、微力ながら阿武隈急行線復旧作業等、災害復旧へもご協力させていただいております。

未だ終息をみないコロナ禍や社会情勢、目を疑うような災害の数々を踏まえ、これまでの常識が一変するような時代に入っているのを日々実感します。急激に変化していく時代の流れに対応していくためにも、日々学び常に新しい事を取り入れながら、より会社全体で成長していかなければならないと考えます。

《トピックス》

○福島県沖地震災害復旧工事

今年の3月に発生した福島県沖地震では、全員が一丸となって災害復旧工事へ対応し、無事山場を乗り切ることができました。



福島保守基地 保守用車進入路の復旧

○作業所移転

2022年6月、福島市飯坂町平野に新しく作業所を開設いたしました。住宅が多く降雪量も多い地域なので、昨年より周囲の除雪作業をするなど、わずかながら地域への貢献も行っております。



作業所2F点呼場

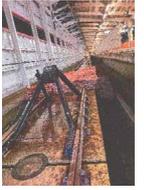


作業所1F器具庫



○福島構内上りアプローチ新設工事

奥羽本線福島駅構内上りアプローチ新設工事が進み、車止め新設や仮防護壁設置等の付帯作業にも携わせていただいております。引き続き、作業所と綿密な打合わせを行いつつ、安全作業に努めます。



○上級軌工管の認定(大槻翔太)

今年度より始まりました上級軌道工事管理者制度において、当社から大槻軌工管を推薦・認定していただきました。



(左)JR仙台支社設備部門安全大会 感謝状授与 (右)安全会議 認定証書 授与

《会社のモットー》

明るい未来への挑戦の為に各自スキルアップをする

《課題》

人材確保と能率UP

《重点実施事項》

- ・保守用車使用時、保責とOP双方でルートのWチェック
- ・分岐器手前の一旦停止開通確認(自分の目で)

《若手育成の方針、進め方》

“1回でも多くの実経験”

今年、作業拠点の移設や建設キャリアアップシステム導入など、職場環境の大きな変化もありましたが、試行錯誤を繰り返しながらも、あらゆる変化に順応して行くよう取り組んでいます。

今後さらなる能率向上をする上では、各人のスキルアップがポイントになります。今期は、軌作責が3名増えました。来期に受験予定1名の合格をもって、全社員 軌作責保持を目指します。

《職場のホープ紹介》

○片平 博行(かたひら ひろゆき)48歳

平野作業所の責任者として、日々誰よりも早く出社して作業所の管理を行ってくれています。また、作業所開設にあたり倉庫内の器具棚から作業台まで、主軸となって黙々と作り上げました。

《鉄道経験》 19年目

《趣味》 カラオケ、車、オートバイ

《特技》 工作、加工など

《夢》 任せてもらえる存在になる

《抱負》 貢献



○大沼 淳(おおぬま じゅん)34歳

現場の要となって、作業内容から人員の配置まで週間計画調整を担い、「管理」をする志が随一です。一つ一つの問題に対して、改善と対策を確実に実行します。

《鉄道経験》 15年目

《趣味》 バイク整備、ツーリング

《特技》 機械の整備、レストア

《夢》 自分の会社を創る

《抱負》 現場責任者として無事故で作業

